

発行所・責任者：(一社) 山口県安全運転管理者協議会 ☎083-973-1578

〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 3560 番地 2 (山口県総合交通センター内)

[責任者] 高山龍夫 [奇数月/10日発行] <https://www.yamaguchi-ankan.or.jp/>



県内の交通事故

4月30日現在 ※()内は前年同期

発生

753件 (737)

[増減] 16件

死者

11人 (10)

[増減] 1人

傷者

875人 (881)

[増減] -6人

6月の 目標

梅雨期の交通事故防止 悪天候時の危険防止徹底



実施事項

- ▶ 雨天時の速度調整と車間距離確保
- ▶ 雨天時のヘッドライト点灯励行
- ▶ ハザードマップによる危険箇所確認
- ▶ 防災グッズの常時搭載

7月の 目標

夏の交通安全県民運動(11日~20日)

通学路・生活道路における歩行者の安全確保

「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上

自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもさせないための取組の推進

夏特有の運転リスクの周知

実施事項

- ▶ 夏の交通安全県民運動への参画
- ▶ 速度抑制と車間距離確保の徹底
- ▶ 飲酒運転の根絶
- ▶ 夏季のタイヤ点検徹底
- ▶ 車内熱中症対策の徹底

梅雨期の安全運転への取組み

1 進路変更時は入念に安全確認

- ・ミラーについた水滴や他車の水しぶきなどで視界が悪くなります。
- 進路変更時は安全確認を特に入念に行いましょう

2 スピードを落とし、車間距離を確保

- ・雨の降り始めは特に路面が滑りやすくなるので、スピードを落とし、前車との車間距離を長めにとりましょう
- また、急なハンドル・ブレーキ操作も厳禁です

3 集中豪雨時の安全運転

- ・アンダーパスや地下道路など、浸水の危険がある場所の通行はなるべく避けましょう
- ・雨がおさまっても、河川や崖の近くなど水害や土砂災害の危険がある場所には近づかないようにしましょう
- ・浸水時に備えて、窓ガラスを割る専用のハンマーを車の手の届く位置に常備しておきましょう

県下統一行動日

- 6月5日(金)
「横断歩道ハンドサイン運動推進」の日
- 6月9日(火)
「反射材・ハイビーム活用推進」の日
- 6月15日(月)
「高齢者の交通安全」の日

● 7月13日(月)

「通学路、生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保」を呼びかける日

● 7月14日(火)

「ながらスマホの根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上」を呼びかける日

● 7月15日(水)

「高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもさせないための取組の推進」を呼びかける日

● 7月16日(木)

「自転車、特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解、遵守の徹底」を呼びかける日

安管統一行動日

● 6月1日(月)

「エコドライブ」を呼びかける日

エコドライブのチェックアドバイス ～ふんわりアクセル「eスタート」～

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう(最初の5秒で、時速20km程度が目安です)。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。

焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

**エコドライブは、環境にも経営にもやさしい
何よりも、交通事故防止につながります**

交通安全スローガン

住みよい山口 いつも心に 交通安全

2026「無事故・無違反コンテスト150」に参加しましょう！

山口県では、2026年も県内にお住まいのドライバー、または県内で勤務されているドライバーを対象に、「無事故・無違反コンテスト150」を実施します。

本コンテストは、交通安全の習慣化と交通マナーの向上を図り、交通事故の防止につなげることを目的としています。

家族や友人、サークル、地域、職場の仲間と一緒に、ぜひコンテストに参加しましょう。

参加申込み方法等の詳細は、

- 無事故・無違反コンテスト150実行委員会事務局

山口県環境生活部県民生活課 地域安心・安全推進班 083-933-2619

- 山口県警察本部交通企画課 (代) 083-933-0110

までお問い合わせください。



～2026 無事故・無違反コンテスト150～

150日間の無事故・無違反を目指すことにより、広く県民の交通安全意識と交通マナーの向上及び安全運転意識の習慣化による交通事故防止を目的としています。

参加資格等

- 山口県内に居住又は県内の事業所等に勤務している方で、全員が日常的に車両（四輪、自動二輪、原付）を運転しているチームに限ります（期間中のメンバー交替は不可）。
- 運転免許取消し等の理由により、運転記録証明書が発行できない方がいるチームは未達成とします。
なお、運転記録証明書が発行できない方の申請手数料は返金いたしません。

募集コース及び参加費

5名コース	1チーム5名で編成 ・事業所で参加される場合は「5名コース」で申し込んでください。 ・5名に満たない場合や5名で割り切れない場合は、3名コース、2名コースでご参加ください。	4,000円 (運転記録証明書申請手数料800円×5名)
3名コース	1チーム3名で編成	2,400円 (運転記録証明書申請手数料800円×3名)
2名コース	1チーム2名で編成	1,600円 (運転記録証明書申請手数料800円×2名)

※ 運転記録証明書申請手数料は、法律の規定により**非課税**です。

募集(受付)期間

令和8年4月1日(水)から同年6月30日(火)まで

実施期間

令和8年7月4日(土)から同年11月30日(月)までの150日間

申込方法

「2026無事故・無違反コンテスト150参加申込書」に、必要事項(申込用紙裏面参照)を記入し、郵便局でチームの参加費を「払込取扱票」により払込みの上、**「振替払込請求書兼受領証」のコピー(原本不可)と「参加申込書」**を警察署又は市役所・町役場の窓口にお申込みください。

結果送付

- 令和9年1月下旬頃、参加者全員に「運転記録証明書」を送付します。また、1年間無事故・無違反を達成された方には、「SDカード(自動車安全運転センター発行)」を同封します。
- 5名コースに参加された事業所などは、事務局に達成率をお尋ねいただければお知らせします。

令和8年
5/21
から

免許証の即日交付施設が 県内5か所に増えます



日曜窓口／マイナー体化／予約制

① 総合交通センター	○	○	※注
② 周南運転免許センター	○	○	○
③ 岩国警察署	×	○	○
④ 下関警察署	×	○	○
⑤ 萩運転免許センター	○	○	○

日曜窓口の開設
マイナー体化に対応
予約制の導入

周南センター・岩国署・下関署・萩センターでの更新手続

- **70歳未満**の方は**免許更新手続に予約が必要です**。
・ 予約の方法は、更新ハガキやホームページを確認してください。
- **70歳以上**で自動車学校での講習が終了している方
・ **予約がない方も受付時間内であれば手続可能**です。
- **オンライン講習**を受講済みの方
・ **受付時間内であれば予約は不要**です。
更新ハガキで受付時間を確認してお越しください。

※注 令和8年5月17日(日)から、総合交通センターの日曜日の午前中の更新手続(70歳以上の方を除く)には予約が必要になります。詳しくは更新ハガキを確認してください。

窓口の変更です



令和8年4月1日から

周防大島幹部交番：運転免許窓口 月・水・金曜日
交通規制窓口 月・水・金曜日
厚狭幹部交番：運転免許窓口 水曜日
交通規制窓口 終了
豊田幹部交番：運転免許窓口 終了
(第2水曜日に出張型免許更新を開催)

令和8年5月21日から

萩警察署：運転免許窓口 終了
阿東幹部交番：運転免許窓口 終了
美祢警察署：免許更新窓口 火曜日
長門警察署：免許更新窓口 月・水曜日
※記載事項変更等は平日毎日受け付けます

お問合せ先

山口県総合交通センター

☎ 083-973-2900

(平日8時30分～17時まで)

山口県警察ホームページ→



(一社) 山口県安全運転管理者協議会 の交通安全活動状況

山口県安全運転管理者協議会では、会員の皆様とともに事業所における安全運転管理の充実、徹底を図るため、幅広い活動を推進しております。
当協議会の活動をご理解いただき、皆様方のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

入会のメリット

(主な事業内容)

安全運転管理業務の支援 交通安全情報の提供

- 機関誌の発行(2カ月に1回)
- ポスター、リーフレット等の配布
- 地区協議会のポスター、リーフレット等の助成
- 法定講習会の開催と事業主会の支援
- 交通安全DVDの無償貸出し

登録はこちら



会報はこちら



安全運転管理の充実のため 研修活動を実施

- 自動車安全運転センター中央研修所(茨城県ひたちなか市)における安全運転管理者課程への派遣
※入所費・旅費の助成
※入所者の法定講習免除(入所後2回)
- 安全運転体験講習への支援
※学習館利用時の利用料助成
- エコドライブ講習会等の開催

各種表彰上申の実施

- 交通荣誉賞緑十字章等の上申
- 交通安全功労賞表彰・優良事業所表彰
- 優良安全運転管理者表彰
- 優良安全運転管理者に対する関係機関・団体表彰の上申
- モデル事業所指定への助成



県・地域の交通 安全4運動に貢献

- 各季毎の交通安全運動における関係機関・団体と連携した活動
- 交通安全山口県対策協議会が開催する各種交通安全運動への積極的参加
- 無事故・無違反コンテストへの参加

県内各安全運転管理者協議会

令和8年4月現在

電 話

電 話

岩 国 岩国市麻里布町6丁目15-20 0827-23-6140
(岩国北地区、岩国西地区)

山 口 南 山口市小郡下郷3848-1 083-972-0110
宇 部 宇部市常藤町3-1 0836-21-7188
山陽小野田 山陽小野田市日の出町1丁目6-10 0836-84-0110
(厚狭地区)

柳 井 柳井市南町2丁目4-18 0820-23-0110
(大島地区、平生地区)

小 串 下関市豊浦町大字小串191-1 083-772-0110
美 祢 美祢市大嶺町東分312 0837-52-0110

光 光市中央2丁目1-14 0833-72-0110

長 門 長門市東深川777 0837-22-5089

下 松 下松市大手町3丁目2-1 0833-44-0110

萩 地区 萩市大字土原476-1 0838-26-0110

周 南 周南市大字徳山5632-4 0834-32-2151

下 関 下関市細江町2丁目3-8 083-231-0110

防 府 防府市駅南町7-22 0835-24-6022
(彦島地区)

長 府 下関市長府才川1丁目44-45 083-248-0110
(豊田地区)

山 口 山口市吉敷下東4丁目17-10 083-924-0110
(阿東地区)

入
会
申
込

ご入会は、各警察署単位的安全運転管理者協議会の窓口において年会費を添えてお申し込み出来ます。
(上記各協議会へお問合せください)
◆車両台数5台未満の事業所であっても安全運転管理者協議会に加入できます。



(一社) 山口県安全運転管理者協議会

山口県山口市小郡下3560-2

(山口県総合交通センター内)

電話 083-973-1578 FAX 083-973-1624

安全運転中央研修所 研修体験記

「安全運転をつくる」～安全運転中央研修所で学んだこと～

このたび、茨城県ひたちなか市にある安全運転中央研修所にて、安全運転管理課程を受講しました。研修を通じて、安全運転の基本を改めて見つめ直す、大変貴重な機会となりました。

特に印象に残ったのは「基本の運転姿勢」です。スラローム走行の実技では、教官の指導のもと、

- ① シートに深く腰掛ける
- ② ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだ状態で膝に余裕ができる位置にシートを調整する
- ③ 腕を前に伸ばし、ハンドルの12時の位置を握れるよう背もたれを起こす

といった手順で姿勢を整えました。さらに、左足はフットレストを活用して体がブレないように意識して運転すると、これまで以上に視界が広がり、ハンドル操作が驚くほどスムーズになることを実感しました。

正しい「基本の運転姿勢」は、歩行者や障害物の早期発見につながるだけでなく、危険回避時の操作に余裕が生まれるほか、長時間運転の疲労軽減や腰痛予防にもつながるとのことでした。安全運転を心掛けるうえで、いかに運転姿勢が重要であるかということを実感することができました。

研修では「危険予測」の重要性についても繰り返し学びました。

“見えない場所から歩行者が出てくるかもしれない”

“自転車が倒れてくるかもしれない” など

常に「かもしれない」を意識することが事故防止につながります。

そのほかにも、ABS装置の有無によるブレーキ制動の違いや濡れた路面でのスリップ走行体験など、車両性能と人間の限界を体感する実習もあり、大変貴重な体験をさせていただきました。

安全運転は特別な技術ではなく、意識すれば誰もが実践できるものですが、日常の生活の中では、その日の体調や気分によって危険度が高まることもあります。研修所のスローガン「安全運転をつくる」のとおり、私自身も安全運転管理者として、この姿勢を常に忘れず、研修で学んだ内容や実体験を職員に伝えていきたいと思います。

今後も、職員一人一人が時間と心に余裕を持ち、肘や膝にゆとりのある「基本の運転姿勢」を心掛けてもらえるように、安全運転の推進に努めたいと思います。

防府市消防本部

桑原 隆



山口県安全運転管理者協議会では、毎年、職場や地域における安全運転管理の中核となる指導員を育成するため、ひたちなか市にある安全運転中央研修所の「安全運転管理者課程」への研修参加を支援しています。

本研修は、安全運転管理の専門知識と実践力を高める貴重な機会であり、受講者は各事業所に戻って交通安全活動の推進役として活躍しています。

〈令和8年度の募集〉

入 所 年 月 日	募集締切日	募集人員
R8. 8/18(火) ～ 8/21(金)	R8. 6/25(木)	2名
R8. 9/14(月) ～ 9/17(木)	R8. 7/16(木)	2名
R9. 2/ 2(火) ～ 2/ 5(金)	R8.12/23(水)	2名

※詳細につきましては、お近くの安全運転管理者協議会へお問い合わせください。

会員向け交通安全DVD貸出のご案内

県安管では、各（地区）協議会会員の交通事故防止に資するため、会員の皆さまを対象にDVDの貸出を行っています。貸出可能な枚数は多くありませんが、各事業所での交通事故防止活動にぜひご活用ください。貸出可能な最近のDVDは、下記一覧表のとおりです。

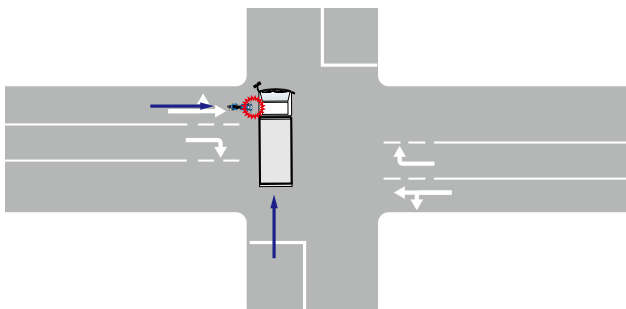
番号	タイトル	内 容	時 間
21	パパは風になった	一人のドライバーの不注意によって引き起こされた死亡事故を題材とした作品です。 突然一家の大黒柱を失い、絶望の淵でもがき苦しみながらも、必死に立ち上がろうとする親子の姿が描かれています。 同時に、加害者が背負うことになる重い責任についても強く訴えています。	30分
22	夢を奪ったハンドル	交通死亡事故を起こし、実刑判決を受けて刑務所に収容された受刑者の反省の声や、残された被害者遺族の深い悲しみと苦悩の日々を描いた作品です。 加害者にも被害者にもなってしまうという交通安全の原点を強く訴えています。	26分
23	ベテランドライバーこそ要注意！	ベテランドライバーの中には、「自分は運転が上手い」という過信から、独自の安全基準で判断してしまっていることはないでしょうか。 この作品では、忘れがちな安全運転のポイントをもう一度見直し、再確認するきっかけを提供します。	18分
24	こうして潰せ！ ヒューマンエラー	業務運転中の事故事例をもとに、ヒューマンエラーの要因分析と事故防止対策について考える作品です。 「急ぎ」「思い込み」「油断」「疲労」など、ドライバー自身の“心の死角”がヒューマンエラーを招くことを分かりやすく示しています。	20分
25	対話形式でわかる！交通事故における企業・ドライバーの責任	交通事故は、被害者やドライバー本人だけでなく、企業にも大きな損失をもたらします。 本作品では、事例を通して運転者および企業が負う責任について詳しく学び、会社と従業員、そしてその家族を守るために必要な視点を分かりやすく解説しています。	23分
26	そのとき試される あなたの危険予知	危険予知訓練（KYT）をベースに、日々の運転に役立つドライブレコーダー映像を用いて、危険予知能力を高めるためのポイントを分かりやすく解説した作品です。	22分
27	ゼロ！飲酒運転 正しい知識で計画飲酒	飲酒運転ゼロを実現するために何が必要なのかを、ドライバー本人だけでなく、周囲の人や企業の立場からも改めて見つめ直す内容です。 それぞれが今できる取り組みを再確認し、飲酒運転根絶への意識を高めることを目的としています。	24分
28	飲酒運転は犯罪です！ 取り返しのつかない破滅への道	「自分は大丈夫」という身勝手な思い込みが、一瞬にして多くの人を不幸に陥れます。 飲酒運転は犯罪です。 飲酒運転をしない、させない、許さない、見逃さないという強い姿勢を持つことの重要性を訴えています。	24分
29	一歩進める安全運転 積極的な危険回避	統計データやドライブレコーダー映像などを交え、事故に遭わないために積極的に危険を探し、その危険を回避する「一歩進める安全運転」について解説した作品です。	22分

最新の安全運転管理者業務に必要な情報を受け取るため、山口県安全運転管理者協議会への登録をお願いします。

交差点における交通事故防止

交通事故事例

信号機のない四差路交差点において、交差点を直進しようとした中型貨物車と交差道路左方から進行してきた大型自動二輪車が出会い頭で衝突し、大型自動二輪車の運転者が死亡する交通事故が発生しました。



道路環境等

- 天候は晴れ
- 信号機のない四差路交差点（国道と交差する）

検討項目

- 交差点を通行する際の留意点は何か。
- 同種事故の防止を図るために、安全運転管理者として指導するべきポイントは何か。

安全運転管理のアドバイス

今回は、交差点を進行する際の安全運転のポイント等について紹介します。

1 交差点進行時における交通事故防止のポイント

(1) 慣れた交差点ほど注意が必要

出会い頭衝突事故は、交通量が少なく、いつも通り慣れた交差点で多く発生しています。「ここは通行量が少ないから車は来ないだろう。」「いつもの道だから大丈夫。」といった油断は禁物です。常に警戒感を保ち、安全確認を確実に行いましょう。

(2) 交差点に一時停止規制が設けられている場合

交差点に「止まれ」の標識が設置されている場合には、停止線の直前で一時停止をしなければなりません。停止線の直前で停止せず、そのまま交差点に差し掛かった位置で停止してしまえば、交差点で自転車等と出会い頭に衝突してしまう危険性が非常に高まります。

まずは停止線の直前で一時停止して安全確認し、次に交差道路が見える位置までゆっくりと進み、再度安全確認をする、という基本を忘れないでください。

(3) コリジョンコース現象に注意

「コリジョンコース現象」とは、見通しの良い直角交差点で、同じ速度の2台が斜め45度の角度で接近した際、相手が静止しているように見えてしまう現象をいいます。

意識的に顔を左右に動かして確認をすることや、見通しが良い場所ほど危険が潜んでいるという認識を持ち、交差点では必ず減速しましょう。

(4) ピラーの死角に注意

ピラーは、車体の強度を高めるためには無くてはならないものですが、同時に運転席からの死角を生じさせます。

二輪車や自転車などはピラーの死角に入りやすいため、上半身を動かして確認するなど、ピラーの向こう側に対する安全確認を心がけましょう。

2 ぼんやり運転の防止

考え事をしながらの運転や、疲労が蓄積された状態、体調不良時における運転は極めて危険です。

ぼんやり運転を防ぐためには、体調を整え、常に緊張感を持ってハンドルを握ることが大切です。

3 安全運転管理者の方へ

行楽シーズンに入り、高速道路、一般道路ともに交通量が増え、交通事故が増加する傾向にあります。

また、梅雨時期にも入るため、運行計画を策定する際は、交通や気象状況、運行経路、ドライバーの運転経験、健康状態等に配慮した安全で無理のない運行計画となるように努めましょう。

山口県の交通事故発生状況

1 3月末の交通事故発生状況

区分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数	物損事故発生件数
令和8年3月末	581	7	686	9,011
令和7年3月末	557	8	678	9,173
前年比	24	-1	8	-162

2 横断歩道横断中の死者及び負傷者

区分	死者数	負傷者数
令和8年3月末	1	44
令和7年3月末	0	34
前年比	1	10

3 安管事業所従業員が主原因となった交通事故の発生状況（私用中の事故を含む）

区分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数
令和8年3月末	75	1	87
令和7年3月末	55	0	62
前年比	20	1	25
構成率	12.9%	14.3%	12.7%

※構成率は、全人身事故発生件数に占める安管事業所従業員が主原因を作った交通事故件数

令和8年交通安全 年間スローガン

- 譲り合い ハンドル越しの 思いやり
- ヘルメット 命のお守り 忘れずに
- ヘルメット かぶって安全 ってきます！

山口県交通安全協会・山口県安全運転管理者協議会

7月の目標

梅雨期の交通事故防止

悪天候時の危険防止徹底

県下統一行動日

横断歩道ハンドサイン運動推進の日

反射材・ハイビーム活用促進の日

高齢者の交通安全日

安管統一行動日

エコドライブを呼びかける日

5日(金)

9日(火)

15日(月)

1日(月)

夏の交通安全県民運動(11日～20日)

通学路・生活道路における歩行者の安全確保

「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上

自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもさせないための取組の推進

夏特有の運転リスクの周知

県下統一行動日

通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の

安全確保を呼びかける日

ながらスマホの根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向

上を呼びかける日

高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもさせないため

の取組の推進を呼びかける日

自転車、特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解、

遵守の徹底を呼びかける日

13日(月)

14日(火)

15日(水)

16日(木)

山口県交通安全協会

山口県安全運転管理者協議会